



発行所
真宗高田派
大仙寺
上野三之西町3241
電話 0595-21-3771
FAX 0595-21-8991

報恩講法要

12月8日(日)午前10時より

法談 皆さんと住職

「令和元年はこんな年でした」

雅子さんの笑顔になぜかホッとした

令和の始まり、いろいろありました

お昼は精進料理のおひじです

ぜひおまいり下さい、待っています

住職随想

祭りのとき

名が出てこないこと。

「鬼」になればいいのだ。三年生の

令和元年もあとひと月余りにな

しかし、学校を定年して家にいる

姉ちゃんや面ありの小鬼、年長組の

りました。どうでしたか？年初には

ことが増えたのはマイナスばかり

弟は面なしの稚児鬼。私も稚児の付

いつも一年の平穩無事を願うので

ではありません。職業欄に「僧侶」

き添いです。彼はかなり緊張気味、

すが、何もなかった年はありません。

兼「家事手伝い」。朝六時起床、一

なぜかとつぜん「関東弁」になつて

今年も台風や水害でおおくの命が

時間ほどあちこちを掃除します。家

います。異次元に突入か？ソローリ

奪われ、おおくの人が住処を失いま

内の「助かるわ」の一言がうれしい。

ソローリ、二時間ほどの行列行脚で

した。人間の思い通りにならないの

時間ができたので、先日は天神祭り

した。ジージ「どうやった」、マゴ

が自然の力だとあきらめごとを言

を久々にゆつくり堪能しました。木

「・・・たのーしかったー」。姉ち

うしかないのでしょうか。思い通り

津川市にすむ二人の孫も鬼行列に

やんは少し疲れたようなので、ジ

にならないと言えはこの「我が身」

初参加。彼らの作戦、「こわーい」

ジ「来年はやめとくか」、マゴ「ぜ

もです。私ももうすぐ六十六歳にな

のが鬼さんーいつもは二階から眺

つたいに出る」そうです。千円ずつ

ります。最近いちばん困るのが人の

めていましたー、ならばわたしらが

の小遣いにも大満足。さっそく露店

へ繰り出していました。ただし、保育園児の弟の分は、じいさまがこっそり補填しました。二人にはワクワクドキドキの一日だったようです。

祭りにワクワクドキドキ、私には

なつかしい感覚です。皆さんはどう

ですか。なぜワクワクドキドキしな

くなったのかなあ。それにはいく

つか理由があるようですが、いちば

んは時間のメリハリが弱くなり、一

日一日が淡々と過ぎていくことに

あるようです。「ボーっと生きてん

じゃねーよ！」で人気の「チョコちゃ

んに叱られる」いわく、歳を取って

ワクワク感がなくなると時間は早

く過ぎる。子どもはカレー一杯にも

「なにから、どうしてできたのかな、

なんでこんなにおいしいのかな」と

ワクワク、時間は濃くゆつくりと流

れる。大人は「またカレーか」でス

ルー、ときは一瞬にして過ぎていく。

そう言えば小学校の六年間は、長か

ったですね。

若さの秘訣はワクワク感をなく

さないことなのでしょう。でも、

この感覚を維持するのは難しそう。

ワクワクドキもしない日がやっぱり

多くなりそう。しかし、泰然自若

たいぜんじやく、ゆつたりと落ち

着きはらって、物事に動じないさま

—という言葉もあります。これは老

いてこそその境涯ではありませんか。

歳をとるのもまんざら悪くはない

と思う今日この頃です。

秋祭り鬼面をかぶり心も鬼

(山口誓子)



行事のご案内

●●●●●
大仙寺忘年会

坊守日記

☆十一月二十六日(火)午後〇時前
精進料理の会「和」

ご安心下さい。むずかしい話しは一切ありません。

本当に一年の早いこと。チョコちゃんという通りですね。ワタシもドキドキワクワクしなくなったのかな。

★十二月八日(日)午前十時より

会費千円

でも、住職いわく、お前さんの運転

報恩講

食べて、飲んで、しゃべりましょう。

にはいつもドキドキだ。

※昼食に「精進料理のおとき」を皆

ぜひ参加して下さい。

「人生が私を生きている」という言葉に出会いました。この世に二人と

さんと一緒にいただきます。おいしいですよ。

★令和二年元旦(水)午前七時半
元旦法要「修正会」

私はいません。

※報恩講に向けて仏具のお磨きを

お寺の初詣です。

私はいません。

します。改めてご案内しますのでご

「一年の計は元旦にあり」新年はお

「ただ一人の私の人生が私を生き

協力をお願いします。

寺でスタート。

ている」、鏡の前でつぶやいてみま

☆十二月十八日(水)午後六時より

した。

「仏教よもやま話の会」番外編

